

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	2 (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	浮遊選別法による放射性核種の分離回収
御提案者	特定非営利活動法人除染技術研究開発 理事長 佐原 猛
1. 技術等の概要	<p>(アロヤン鉄等) 汚染水に共沈の条件(pH 4~8)で共沈剤を加え、凝結物(30%) とし、捕収剤・起泡剤を加え、空気で</p> <p>添付資料参照</p>
2. 特徴	<p>1. 除去核種が 10種以上化学反応する核種総て、トリチウムは要す 2. 設備は一系列で、3段階に条件を附与して操業し、管理が容易 3. 無人化、自動制御が可能である</p> <p>添付資料参照</p>
3. 性能	<p>沈降、吸着(現状)として析出し、処理が大きい 鉱山の廃水は 数千m^3/日~数万m^3/日である。</p> <p>添付資料参照 (試験設備例)</p>
2. 備考)	<p>・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む)</p> <p>本法は放射性核種には用いられことはないが、金属鉱山の排水には使われている。 試験としては京大試験原子炉で完了している 実用化は、確認テストをふくめて1年以内。</p> <p>・開発・実用化に向けた課題・留意点 現福島原発汚染水による確認試験を行うことだけである。</p> <p>・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) なし</p>